

旅とまちなみ ～宮津を旅する～

国内外からの旅行者や、移住者が感じた宮津の印象とまちなみについて考えます。

天橋立という歴史ある観光地としての魅力だけでなく、その背景にある“暮らしの風景”や“まちなみ”がこの町を訪れる人々にどんな印象を与え、どんな魅力につながっているのか…

市民の内側の視点と、旅人の外側の視点の違いから宮津の町の魅力を再考するシンポジウムです。

11月8日(土)

14:00～17:40

会場：旧三上家住宅

第1部 まちあるき “宮津を旅する” by mizuya

- 14:00～15:30 14時 旧三上家住宅集合

ガイド：mizuya 支配人 筒井 章太 氏

旧宮津市福祉センターをリノベーションし、今春オープンしたブティックホテル“mizuya”プレゼンツの“町旅”です。普段見なれた宮津の町を”旅人の視点”で旅し、宮津の魅力を再考します。



第2部 まちなみシンポジウム

- 15:40～16:35 講演会 「宮津の観光の歴史を探る ～温故知新～」

講 師：宮津市教育委員会 鶴岡衛大 氏

- 16:40～17:40 パネルディスカッション 「市民の目線・移住者の目線」

コーディネイター：舞鶴工業高等専門学校 教授 尾上亮介氏

登壇パネリスト：森美忠氏・山崎悠氏・鶴岡衛大氏・羽田野まどか氏



主 催：NPO 天橋作事組 / 後 援：(一社) 京都府建築士会宮津支部

問合せ先：NPO 天橋作事組 TEL 050-3649-7655 / 旧三上家住宅 TEL 0772-22-7529 / tenkyo.sakujigumi@gmail.com